



1 学年通信

No. 20

令和5年1月20日（金）



残りの登校日数は36日間

いよいよ3学期が始まり、学校に元気いっぱいの声に戻ってきました。3学期は1年間のうち一番短い学期となります。冬休みに蓄えたエネルギーをおおいに発揮して実り多い毎日をご過ごしてほしいと思います。冬休みの課題や授業で必要なものの忘れ物はないでしょうか。すべて提出できなかった人や忘れ物のある人は、自分自身のことをどこか他人事のように考えていませんか。今月は特に『発想力』を持って、自分の力でできることは最後まできちんとやり遂げましょう。

「第36回市民タイムス書き初め展」に出品しました

そもそも冬休みの課題として定番の書き初めですが、何のために・実際はいつやるのが正しいと言われているかを知っていますか？書き初めとは、年が明けて新年の1月2日に初めて毛筆で字を書く行事ですね。現代では、新年の抱負や目標を書くものとして行うことが多いです。



ではなぜ、1月2日に行うのでしょうか？それは昔の農家や商家は1月2日から仕事を始めたことから、1月2日が事始めと言われていいます。一年の事始めの日には、その年の心構えや抱負などを書いて心に刻み込み、精進するとうまくいくといいます。そのため1年の事始めの日に、書き初めをすることが定着していきました。実は、習い事も1月2日から始めると上達が早いと言われています。さらに書き初めを1月2日にすることで、「字が上手になりますように」という願いも込められているようです。

メールが普及して字を書く事が減った現代でも、字の上手な人は心なしか中身もしっかりしているように見えませんか？字は人の印象を決めるポイントにもなっています。きれいな字を書くためには「とめ・はね・はらい」などを忠実に書いて、字一つでも自分の良い印象を残せるようにしたいですね。結果は2月中旬市民タイムス紙上で掲示されます。また入賞した場合は追ってお知らせいたします。

メディアセンターより “たくさん本を読もう”

中高一貫でおこなわれた「2022年度ベストリーダー賞」として、たくさん本を借りて読んだ生徒に中学1年生から3名選ばれました！

惜しくも1位・2位は高校生でしたが、

3位	38冊	1-1	國枝	想奈さん
4位	35冊	1-1	秋田	大夢くん
5位	30冊	1-1	上村	百慧さん

すごいね！
おめでとう！！



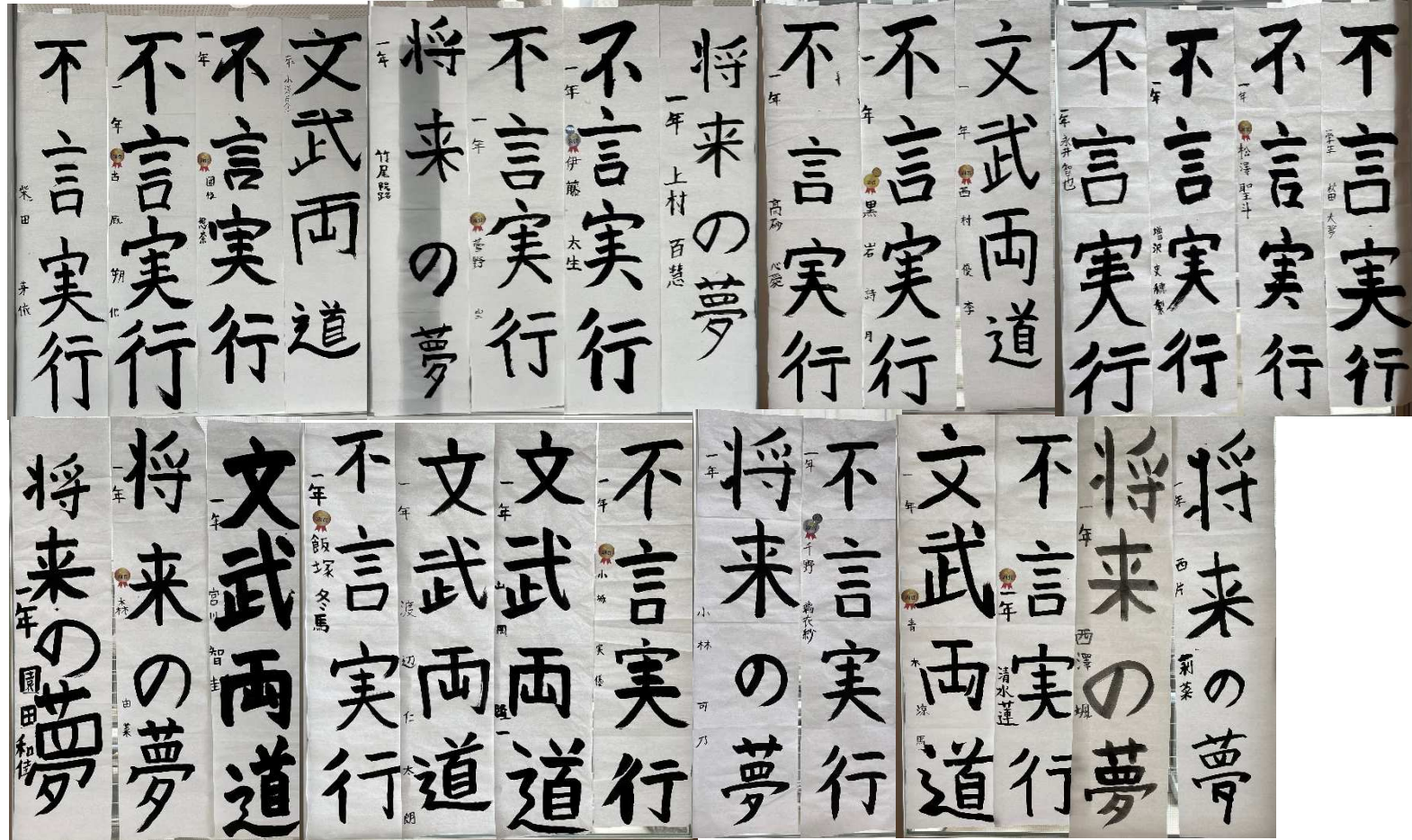
校内書き初め展

みなさん、どんな想いをのせて書きましたか

「不言実行」 意味：あれこれ言わず、黙ってなすべきことを実行すること。

「文武両道」 意味：勉学とスポーツともにすぐれていること。

「将来の夢」 将来実現したい夢はありますか。



今後の予定【1/23（月）～2/3（金）】

- ・1月24日（火）学力推移調査（模試）3
- ・1限から4限まで・5限から通常授業
- ・1月30日（月）職員研修のため短縮日課・40分授業 6限授業カット
- 部活動なしのため14時10分一斉下校

連絡

◇2023夏「中学生・高校生 アメリカ派遣記者を募集！」のちらしを配布いたしました。